

令和6年度 事業報告

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

- 1) 総会の開催・・・・・・・・・・・・・1回
出席代議員数 68名
日時：令和6年3月1日(金)
場所：三宮研修センター7階 705号室 + Web<ZOOM>ハイブリッド形式にて開催
- 2) 理事会の開催・・・・・・・・・・・・・8回
 - ・第1回理事会 出席者：21名
日時：令和6年1月30日(火)
会場：Zoom Web会議
 - ・第2回理事会 出席者：23名
日時：令和6年2月10日(土)
会場：AP 東京八重洲Xルーム (ハイブリッド会議)
 - ・第3回理事会 出席者：27名
日時：令和6年3月1日(金)
会場：三宮研修センター7階 701号室 (ハイブリッド会議)
 - ・第4回理事会 出席者：26名
日時：令和6年3月28日(木)
会場：Zoom Web会議
 - ・第5回理事会 出席者：25名
日時：令和6年5月11日(土)
会場：AP 東京八重洲Xルーム (ハイブリッド会議)
 - ・第6回理事会 出席者：25名
日時：令和6年7月27日(土)
会場：AP 品川Eルーム (ハイブリッド会議)
 - ・第7回理事会 出席者：26名
日時：令和6年9月21日(土)
会場：AP 品川Eルーム (ハイブリッド会議)
 - ・第8回理事会 出席者：26名
日時：令和6年11月16日(土)
会場：AP 品川Eルーム (ハイブリッド会議)
- 3) 令和6・7年度役員を選任
- 4) 外来がん治療認定薬剤師の認定
- 5) 外来がん治療専門薬剤師の認定
- 6) 学術大会2024の開催
日時：令和6年3月2日(土)～3日(日)
会場：神戸国際展示場
参加者数：4,003名
- 7) 学術大会2025の準備
- 8) 委員会の開催・・・・・・・・・・・・・64回
 - ・総務委員会 6回
 - ・財務委員会 4回
 - ・教育研修委員会 2回
 - ・地域医療連携委員会 3回
 - ・メーリングリスト運営委員会 3回

・広報出版委員会	3回
・臨床研究委員会	5回
・認定制度委員会	5回
・会員委員会	6回
・会誌編集委員会	6回
・渉外委員会	12回
・利益相反委員会	2回
・ガイドライン委員会	2回
・実地研修委員会	5回

➤ 総務委員会

- ・理事会・総会の準備・企画・運営および議事録の作成
- ・学会組織諸規則・内規等の改正
- ・令和6年度事業報告、令和7年度事業計画の作成
- ・「がん診療連携拠点病院におけるがん領域の薬剤師業務に関する実態調査」の実施
- ・クラウドストレージサービス利活用の検討

➤ 財務委員会

- ・令和6年度収支報告書の作成
- ・令和7年度事業予算の作成
- ・旅費・交通費、謝金等の管理
- ・旅費規則の改正について
- ・役員、委員等の管理台帳作成と管理
- ・学会運営費の管理

➤ 教育研修委員会

- ・セミナーの開催
- ✓ スタートアップセミナー2024
日 時： 令和6年6月18日（火）12：00～7月16日（火）12：00
会 場： webセミナー（オンデマンド配信）
参加者数： 1,004名
- ✓ ブラッシュアップセミナー2024
日 時： 令和6年7月24日（水）12：00～8月20日（火）12：00
会 場： webセミナー（オンデマンド配信）
参加者数： 1,454名
- ✓ 実務スキルアップセミナー2024
日 時： 令和6年10月1日（火）12：00～10月28日（月）12：00
会 場： webセミナー（オンデマンド配信）
参加者数： 470名
- ✓ エキスパートセミナー2024
日 時： 令和6年11月19日（火）12：00～12月16日（月）12：00
会 場： webセミナー（オンデマンド配信）
参加者数： 431名
- ・令和5年度厚生労働省委託事業
「薬局における疾患別対人業務ガイドライン作成のための調査業務」
薬局における疾患別対応マニュアル【がん】の作成

➤ 地域医療連携委員会

- ・地域医療連携セミナーの実施
日 時： 令和6年12月1日（日）
会 場： webセミナー（LIVE配信）
参加者数： 116名
- ・地域オンコロジー支援プロジェクトの推進（講師派遣事業）
- ・地域支援プロジェクトのコンテンツ更新と新規作成

・地域医療連携事例集作成

➤ メーリングリスト運営委員会

- ・JASPO メーリングリスト管理
- ・がんに関連する疑問投稿のメーリングリスト管理
- ・会員間 ML (ganbars@～) の運用見直しと代替ツールの「掲示板機能」の実装に向けた検討
- ・送信専用メール (noreply@～) からの送信者権限やメールの表題の記載内容の改定案の作成
- ・Gmail アドレスを登録している会員への対応

➤ 広報出版委員会

- ・学会ホームページ掲載に係る進捗管理の見える化の実施
- ・SNS (LINE) を活用した情報の発信 (非会員含む)
- ・セミナー、研修会、各種 JASPO 事業の広報活動の実施
- ・委員会内運用マニュアルの改訂 (定期見直し)

➤ 臨床研究委員会

- ・令和6年度 がん研究助成事業の実施
- ・臨床研究に関する啓発事業の実施
 - ✓ 臨床研究セミナー (ベーシック)
日 時： 令和6年2月10日 (土)
会 場：Web セミナー (LIVE 配信)
参加者数： 161名
 - ✓ 臨床研究セミナー (アドバンスト)
日 時： 令和6年5月19日 (日)
会 場：AM レクチャー式 (オンライン)、PM ハンズオンセミナー (新宿会場)
参加者数：AM 105名、PM 26名
- ・学会による臨床研究活動の実施
- ・JASPO がん研究助成募集概要の作成、課題審査における留意点の作成、課題審査、助成採択課題の決定

➤ 認定制度委員会

- ・令和6年度外来がん治療認定・専門薬剤師の認定更新 (268名)
- ・令和6年度外来がん治療認定薬剤師の認定 (278名)
- ・令和7年度外来がん治療認定薬剤師の書類選考の実施 (申請者数：578名)
- ・令和7年度外来がん治療認定薬剤師の筆記試験の実施 (受験者数：570名)
- ・外来がん治療専門薬剤師新規認定 (認定者：279名 令和6年度累計)
- ・外来がん治療認定薬剤師申請に対する書類審査、事例査読、筆記試験、面接試験の準備
- ・各種セミナーの開催
 - ✓ Essential Seminar Neo2024 〈A-Program〉
日 時： 令和6年6月28日 (金) 正午～7月12日 (金) 23:59
会 場：web セミナー (オンデマンド配信)
参加者数：1,711名
 - ✓ Essential Seminar Neo2024 〈B-Program〉
日 時： 令和6年7月19日 (金) 正午～8月9日 (金) 23:59
会 場：web セミナー (オンデマンド配信)
参加者数：1,887名
 - ✓ Essential Seminar Neo2024 〈C-Program〉
日 時： 令和6年8月9日 (金) 正午～8月23日 (金) 23:59
会 場：web セミナー (オンデマンド配信)
参加者数：1,929名
 - ✓ 薬学介入と事例報告のための研修会
日 時： 令和6年3月20日 (水・祝) 12:30～18:00
会 場：web セミナー (オンラインライブ配信)
参加者数：571名

- 会員委員会
 - ・会員情報の管理
 - ✓ 正会員 5,985名（令和6年12月31日現在）
 - ✓ 研究者の属性 ※日本学術会議協力学術研究団体指定へ向けて
 - ・会員に向けた禁煙の啓発
 - ・会員拡充への対応
 - ✓ 関連学会・研修会などでの入会案内・設置
 - ✓ JASPO紹介フライヤーのリーフレット化
 - ・会員へのニーズ調査の検討・実施
 - ✓ 会員の属性、事業に対する満足度に関するアンケート調査の実施
 - ・休会届の様式変更

- 会誌編集委員会
 - ・「日本臨床腫瘍薬学会雑誌」－Journal of Japanese society of pharmaceutical oncology (JJASPO) の第34－38号の発刊

- 渉外委員会
 - ・共催3件、後援8件、JASPO出版物の転載許諾9件の審査
 - ・会員向けの連絡依頼（13件）の審査
 - ・「主催・共催・協賛・後援等の取扱内規」の改正
 - ・国際交流小委員会として以下の活動を実施
 - ✓ 令和6年度海外研修派遣事業の研修者選定（3名）と海外研修の実施
 - ✓ 令和7年度海外研修派遣事業の準備
 - ✓ 国際がん薬剤師学会（ISOPP）との交流
 - ✓ 欧州がん薬剤師学会（ESOP）との交流
 - ✓ 米国地域がん調剤連盟（NCODA）との交流
 - ✓ アジア太平洋がん薬剤師コミュニティ（APOPC）との交流
 - ・サイコオンコロジー学会合同事業小委員会として以下の研修会を開催
 - ✓ がん患者に関わる薬剤師のための精神心理的ケア研修会
 - 日時：（オンデマンド講義配信）令和6年2月5日（月）～2月28日（水）
 - （ロールプレイ）3月1日（金）
 - 会場：webセミナー（オンデマンド配信、ライブ配信ロールプレイ）
 - 参加者数：オンデマンド講義132名、ロールプレイ13名
 - ・福岡県薬剤師会合同事業小委員会として以下の研修会を開催
 - ✓ 福岡県薬剤師会との合同事業「薬剤師のための臨床腫瘍薬学セミナー」
 - 日時：第1回令和6年10月5日（土）15:00～18:20
 - 第2回令和6年12月14日（土）15:00～18:20
 - 会場：福岡県薬剤師会館およびWeb研修（ハイブリッド開催）
 - 参加者数：（第1回）160名、（第2回）144名

- 利益相反委員会
 - ・役員、委員会、学術大会長、発表者、論文投稿者の利益相反管理規則の確認
 - ・役員利益相反審査実施

- ガイドライン委員会
 - ・がん薬物療法に伴う血管外漏出に関する合同ガイドラインの英文医学雑誌への投稿（2024年9月受理、同年10月掲載）
 - ・日本医学会連合診療ガイドライン統括委員長会議への出席
 - ・「曝露対策ガイドライン小委員会」の再設置

- 実地研修委員会
 - ・研修歴、薬局薬剤師の過去勤務歴、および、勤務歴の認証審査
 - ・がん診療病院連携研修修了証の発行、研修歴の審査
 - ・がん診療病院連携研修における新規研修施設の募集

- ・がん連携研修研修者のマッチング
- ・実地研修入門セミナーのWEB 講義配信
- ・がん診療病院連携研修第1期の実施
研修期間：令和6年5月7日～令和7年4月30日
研修形態：30日連続研修または通年研修（週1回など）
研修受入れ可能施設：186施設
研修開始者：64名（申込65名）
- ・がん診療病院連携研修第2期の実施
研修期間：令和6年11月5日～令和7年10月31日
研修形態：30日連続研修または通年研修（週1回など）
認定受入れ可能施設：142施設
研修開始者：58名（申込59名）

➤ 役員選任管理会

- ・令和6、7年度役員選任選挙の実施

➤ 代議員選任管理会

- ・令和8、9年度代議員選任選挙の準備

9) ワーキンググループ開催・・・・・・・・・・19回

- ・かかりつけ薬剤師・薬局のがん薬物療法に関する業務指針ワーキンググループ 4回
- ・専門性の高い薬局薬剤師の養成推進ワーキンググループ 2回
- ・免疫チェックポイント阻害薬マネジメント教育プログラム開発ワーキンググループ 3回
- ・がんゲノム医療ワーキンググループ 2回
- ・認定取得者のための支援体制整備検討ワーキンググループ 2回
- ・患者・市民参画ワーキンググループ 3回
- ・がん治療薬学生エキスパートワーキンググループ 3回

➤ かかりつけ薬剤師・薬局のがん薬物療法に関する業務指針ワーキンググループ

- ・かかりつけ薬剤師・薬局と専門医療機関連携薬局の連携に関する検討
- ・柏地区での医療機関・薬局間連携に関するアンケート調査結果の分析とまとめ

➤ 専門性の高い薬局薬剤師の養成推進ワーキンググループ

- ・令和6年度専門医療機関連携薬局の実態調査の実施
- ・令和5年度専門医療機関連携薬局の実態調査結果の公表

➤ 免疫チェックポイント阻害薬マネジメント教育プログラム開発ワーキンググループ

- ・ICI マネジメント教育プログラム「Bridge」の実施
日 時：（第1回）令和6年4月14日（日）
（第2回）令和6年9月29日（日）
会 場：webセミナー（ライブ配信）
参加者数：（第1回）50名、（第2回）43名

➤ がんゲノム医療ワーキンググループ

- ・がんゲノム医療に関する教育資料（10コンテンツ）の作成
がんゲノム医療セミナーの実施
日 時：2024年4月1日(月)12:00～2024年6月30日(日)12:00
会 場：webセミナー（オンデマンド配信）
申し込み会員数：1213名、うち受講完了者数：853名
事前事後テストの結果（正答率）：55.1% → 77.2%（受講により知識向上を確認）
作成した教育プログラムは学習効果として有効であったと評価した。
10月に日本癌治療学会学術大会において成果報告を行い、12月にファイザー社へ終了報告済み。
- ・がんゲノム医療に関する拡大会議を開催
がんゲノム中核拠点病院エキスパートパネルに参加している薬剤師の参加

参加施設数：11/13

参加人数：14名+WG委員、アドバイザー

現状の業務、必要と考えている情報および業務に関する意見交換を行った。

- 認定取得者のための支援体制整備検討ワーキンググループ
 - ・学術大会 2024 において第 2 回 BPACC 会議の開催
 - ・学術大会 2025 における第 3 回 BPACC 会議開催の準備
- 患者・市民参画ワーキンググループ
 - ・患者・市民参画ポリシー策定を含む活動計画の検討
 - ・学術大会 2025 における市民公開講座の準備
- がん治療薬学生エキスパートワーキンググループ
 - ・がん薬物療法の安全に関する知識を習得した薬学生の養成および認定体制の構築

10) その他

- ・がん薬物療法体制充実加算の新設にむけた協力・支援
- ・日本薬系学会連合への参画
- ・緩和ケア関連団体会議への参画
- ・クラウドストレージサービスとして Google Workspace の導入